

# 事業名 家庭教育

趣 旨 家庭教育について考え、学んでみよう。

実施主体 津南町教育委員会 生涯学習班

参加対象 小学校中学年・高学年・中学生の子をもつ親・保護者

参加者数 15名

回 数 4回 日 数 4日 時 間 2時間30分

場 所 津南町文化センター

内 容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	11月14日（水） 19:00～21:30	家庭教育に必要なものは何ですか？	社会教育主事 八重沢良成
	内容 方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育の中での親の役割（家庭と親の在り方）</li> <li>・基本的な生活習慣</li> </ul>	
2	11月21日（水） 19:00～21:30	お子さんの心と体の変化気づいていますか？	津南病院小児科医師 伊藤文之
	内容 方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期の子どもの特徴</li> <li>・子どもの成長に応じた接し方</li> <li>・家庭での性教育について</li> </ul>	
3	11月28日（水） 19:00～21:30	いじめっ子・いじめられっ子になったら、どうしますか？	十日町中学校 養護教諭 滝沢令子
	内容 方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見逃さないで！子どものSOS!!</li> <li>・不登校やいじめに関与することになった場合の対応</li> </ul>	
4	12月5日（水） 19:00～21:30	まとめてみよう今までのことを……。	社会教育主事 八重沢良成
	内容 方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権感覚に必要なことを含めてこの講座の集大成の時間</li> </ul>	

成 果

- ・ 数10年ぶりに家庭教育講座（思春期講座）を開講。参加者からの声として「こういう講座を待っていた」等あり、家庭教育講座の必要性を実感できた。
- ・ 毎回フリートークの時間に参加者同士が情報交換を行ったり、知り合いになったりしたので、この講座の中で仲間作りという効果があった。

課 題

- ・ 参加者のほとんどが子どもの不登校等の問題を抱えている状況。今回は特に、思春期講座の内容だったのでそう思ったと思うが、いじめ、不登校だけの講座も必要なのか、思考を要する。
- ・ 今回母親の参加がほとんどだったので、次回は父親や祖父母も参加できるような講座内容を検討したい。
- ・ 今後は思春期講座だけではなく、「小1・中1の子を持つ親の学級」等子の成長の節目にあたる時期の家庭教育講座も考えていかなければならないと考えている。

問合せ先 津南町教育委員会 生涯学習班（島田 陽） TEL:025-765-3134